

清水合金製作所

連載シリーズ第2弾

営業マン
数珠つなぎ③東京営業所
天野 申也 氏イチオシ
製品口金内蔵し管理容易に
事業体の意見反映し完成度高く

続いては天野申也氏。東京営業所に勤務する入社2年目の若手営業マンだ。北関東エリアの茨城と栃木、および新潟の3県に軸足を置き、製品の紹介や入札案件の情報収集、納入の立ち合いや、運用状況のヒアリング、維持管理業務のサポートに熱心に取り組んでいる。

日々の業務に邁進するなか、担当地域の水道事業体から空気弁の維持管理に関する相談を受けた。「口金等を取り付けられる空気弁にスタンドパイプを設置し、応急給水をされる際、日頃から事務所内で複数の口金を管理されているため、煩わしく、現地に向かう際に携行を忘れ、また紛失するなど、迅速かつ確実に現場対応を行うことが難しいと相談を頂きました。こうした課題に対しては当社オリジナルの空気弁「町野式口金内蔵ラクエア」が最適と考え、現物を持って説明に伺いました」と振り返る。

同製品は町野式口金と内部部品(遊動弁体およびフロート弁体を収めたフロート弁体案内)が一体化した状態で弁箱内に収納されている。普段は口金を内蔵したまま急速空気弁として機能し、口金を使用する際は内部部品を簡単に取り外せる。災害時の応急給水のほか、洗管作業や水圧測定など日頃の維持管理業務でも活躍する。

分解の手順は①弁箱の圧抜き弁で内圧を開放する②カバー上部の六角ボルトをドライバーで緩める③カバーを左に回し取り外す④ロックピンを引きながら口金と内部部品を回転し真上に引き抜く⑤内部部品を取り外し、口金を弁箱にセットの順で、15秒程度で完了する。

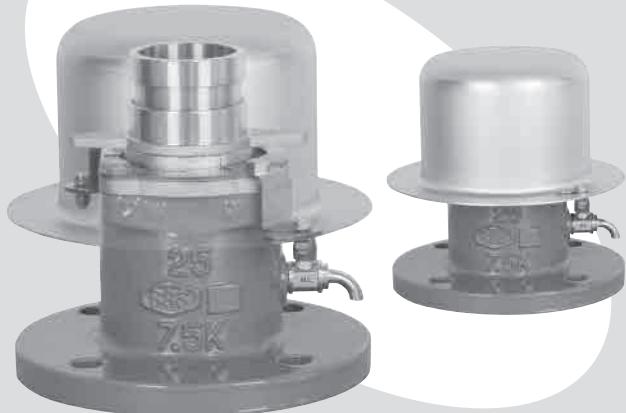
「カバーの脱着やフロート弁体案内の取り出し作業を実際に体験して頂いたところ、口金の用意を意識せず手ぶらで現場に直行できる利便性や、ドライバー1本で迅速かつ簡単に分解および組み立てできる施工性を高く評価頂きました。弁体の状態確認を行う日頃の維持管理業務においても導入のメリットが大きく、まさに製品名の通り、『ラク』に取り扱えると喜びの声を頂戴し採用頂きました」と語る。

ラクエアの使い勝手の良さには秘密がある。「本製品は水道事業体の意見から開発したもので、使い手のニーズを細や

社内外問わず信頼される
営業マン目指す

町野式口金内蔵

ラクエア



かに織り込み、痒いところに手が届くよう作り込まれています。例えば、本体サイズはとてもコンパクトですし、カバーを固定する六角ネジが弁室内に脱落しないよう袋ナットがストッパーがわりになります。さらに、水圧かかる状態では分解できない構造とし、安心してお使い頂けます」。

今後の意気込みについて「当社は水道事業体のニーズを色濃く反映した完成度の高いオリジナル製品を数多くラインナップしています。お客様が抱える課題を深く理解し、最適な製品を的確に提案するお手伝いに粘り強く取り組むことで、社内外を問わず信頼される営業マンに成長したい」と語り、プロ意識を覗かせた。



コンパクトな本体サイズ

長岡教授のコメント



空気弁は管路形状によっては数多く設置されねばならず、その適正な動作を保証するためのメンテナンスも非常に手間がかかるものである。本製品は、その簡易な構造によって簡単に取り外して点検ができる工夫がなされているものであるが、さらに、町野式口金を内蔵していることから、洗管、排泥、応急給水などの用途にも直ちに活用できるといふ一石二鳥の空気弁となっている。

事業体の意見を丹念に聞き取り、開発・製品化されたとのことであるが、企業だけでは達成できない、まさに官民連携による技術開発の好例であると評価したい。